

令和7年度 内子高等学校 シラバス

教科	理科	科目	地学探究	単位数	2単位	学年	3学年
教科書		地学学習帳 (愛媛県理科部会)	副教材等		高等学校地学基礎(第一学習社) ネオパルノート地学基礎(第一学習社)		

1 学習の目標

- ・宇宙における地球について、宇宙と惑星としての地球の特徴を理解する。
- ・変動する地球について、地球がプレートの運動や太陽の放射エネルギーによって変動してきたことを理解する。
- ・地球の環境と人間生活との関りを理解する。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	第1章 地球のすがた 1節 地球の外観 2節 プレートの運動 第2章 地球の活動 1節 地震 2節 火山活動 第3章 大気と海洋 1節 地球のエネルギー収支 2節 大気と海洋の運動	<ul style="list-style-type: none"> ・地球の形や大きさ、地球の内部構造、地殻を構成する岩石について学びます。 ・プレートの運動と特徴について学びます。 ・地震の発生と分布の特徴、日本付近で発生する地震について学びます。 ・火山の分布と形成、形、火山噴出物と火山の噴火について学びます。 ・大気の組成、大気圏の構造、太陽放射と地球放射について理解します。 	期末考査
第2学期	第4章 宇宙と地球 1節 宇宙と太陽の誕生 2節 太陽系と地球の誕生 第5章 生物の変換と地球環境 1節 地層と化石 2節 地球と生物の変換 第6章 地球の環境 1節 地球環境の科学 2節 日本の自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ・緯度ごとのエネルギー収支を理解し、南北のエネルギー輸送、風の吹く仕組みについて理解します。 ・宇宙の歴史、銀河系の構造、太陽の誕生や活動について学びます。 ・整合と不整合、地層の対比、堆積構、堆積岩の形成、堆積岩の種類について学びます。 ・さまざまな化石のでき方、地質時代の区分について学びます。 	期末考査
第3学期	演習問題	<ul style="list-style-type: none"> ・全範囲を対象に、演習問題を繰り返し、応用力を養います。 	

3 評価の規準

【知識・技能】

地学的な事物・事象に関する観察・実験の技能を習得するとともに、それらを科学的に探究する方法を身に付けています。

【思考・判断・表現】

自然の事物や現象について、論理的に思考し、正しく判断することができる。基本的な概念や原理・法則を正しく表現することができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

地学的な事物・事象に対して主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

4 評価方法

- ・学期ごとに、学習活動への取組、定期考査、小テスト、ワークシートについて、上記の評価の規準の3つの観点を評価します。
- ・出席状況及び授業態度及び提出物を点検し評価します。
- ・各学期の評価を総括し、学年末の成績をA・B・Cで評価します。

5 学習のアドバイス

- ・授業の後、家庭学習として必ずその授業内容の復習を行いましょう。
- ・疑問点や分からぬところは、その場で積極的に質問しましょう。
- ・実験、実習の時、その目的や注意事項をよく理解しておきましょう。